

今回、陽子さんが10プロの中で行った押しつけの事例について、私は勝算がなさそうだと踏んで早々に諦めてしまっていました。

その押しつけの裏にあった陽子さんの勝算や思いを聞いて、本当に嬉しかったです。

関連して、このミーティングで共有し合わなければ分からなかった良い点もあり、ミーティングで話し合っただけ良かったと思いました。

お互いへのフィードバックについても、この1ヶ月熟成された気持ちの共有が出来たのではないかと思います。

綺麗にまとめようとしていたかもしれない気持ちについて丁寧に掘り起こされていたり、この間にあった出来事に対する思いについて、共有する場を設定するかの迷いがあったことや、私が今まで10プロであまり出していなかったことについても、もっと知りたいと言って頂いて嬉しかったです。

私からは、店探しや予約をしてくれたことについて、まさに良い意味での「押しつけ」を感じて、それ故に素直に好意に乗ろうと思ったことを伝えました。

最後に陽子さんが「言い足りないことある？」と聞いてくれたので、私は経過時間を気にして口に出せなかったことを聞くことが出来ました。

チームメンバーの間ではチャットやコメントなどのテキスト媒体でのやり取りも比較的スムーズに伝わる部分があるので、「言い足りないことはテキストで」と丸めてしまいがちですが、オンラインとは言え一堂に会した場面を大事にしようと思いました。

最後に聞かせてもらった、陽子さんが発信を止めた理由について、本当に聞きたいと思っていたのに、まだ遠慮してしまっていました。

そんな気持ちを陽子さんに察してもらったからこそ、陽子さんから口にしてもらったのだと思います。

BD釜企画の時に陽子さんは聞きたいことに垣根がないことを示してくれていました。

そんな陽子さんに対して、聞きたいことはすぐに聞こう(テキストでのコメントが難しかったとしても、こういったミーティングなどの機会がある時は活かそう)と改めて思いました。

次の合宿までにまだまだ練習を積まなければいけないところがあるなと思いましたが、皆で切磋琢磨して越えていきたいと思います。

(A.S 40代女性 北海道)